

News Release

2015年7月15日

## 太陽誘電:「インフラ検査・維持管理展」出展のお知らせ

### —異常振動を検出できる光変位センサや独立型電源を提案—

太陽誘電株式会社(代表取締役社長:綿貫 英治、本社:東京都台東区)は、7月22日(水)から24日(金)まで東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される「インフラ検査・維持管理展」に出展します。太陽誘電ブースのキャッチフレーズは「Start! NEXT 太陽誘電が、新たな未来を切り拓きます」です。

太陽誘電は、さまざまなコア技術を融合させたソリューション提案型の商品開発に取り組んでいます。今回、当社が培ってきた高精度計測技術や電源制御技術を応用し、インフラ検査などに向けた各種ソリューションを提案します。

近年、道路や橋梁、建築物など社会インフラの老朽化や経年劣化に伴い、検査や維持管理が課題となっています。また遠隔地の監視などでは、商用電源がないことも多く、独立した電源システムの確保が求められます。

光変位センサはナノオーダーの凹凸を短時間で評価できる技術を応用し、 $0.1\mu\text{m}$ という高精度検出と $1,000\mu\text{m}$ の長レンジ検出を両立した光学式のセンサです。簡易かつ低コストを実現し、橋梁などのインフラ・建築物などの幅広い市場において、たわみや歪み、異常振動などの検出に活用できます。

独立型電源は、リチウムイオン電池を搭載した蓄電池モジュールと充放電制御モジュールをブロックセル状にすることで、お客様の利用環境に合わせて自由に組み合わせることができます。

これらのソリューションを、デモンストレーションも交えて「インフラ検査・維持管理展」にて展示いたします。

#### 記

#### ■ 「第7回 インフラ検査・維持管理展」

日時 2015年7月22日(水)～24日(金)  
午前10時～午後5時  
場所 東京国際展示場(東京ビッグサイト) 東1ホール  
(〒135-0063 東京都江東区有明 3-11-1)

#### ■ 太陽誘電ブース

東1ホール ブースNo. 1M-13  
展示内容  
1. 光変位センサ  
2. 独立型電源

以上

※「インフラ検査・維持管理展」太陽誘電ブース(1M-13)の出展内容は、当社ウェブサイトの「[イベント情報ページ](#)」にて掲載しています。